



仙台北部中核工業団地群

「仙台北部中核工業団地群」は、仙台中心部から北へ約24kmに位置するほか、生産関連インフラ(工業用水・電気・ガス等)が完備されています。団地群に直結する大衡インターチェンジにより、仙台国際

置し、東日本を縦断する国道4号と東北縦貫自動車道に隣接する等、物流面で非常に高い利便性を有しており、宮城県の重点分野に位置づける「自動車関連産業」、「高度電子機械産業」などの集積を推進し貿易港や仙台空港等の輸送拠点へのアクセスが良好です。



仙台北部中核工業団地群

第二仙台北部中核工業団地



第二仙台北部中核工業団地	
区画	面積㎡
2-17	29,648.04
3-2	16,575.78
造成中	
区画	面積ha
松の平三丁目	約30ha

※2-3、2-26、中央平3-1、中央平3-2、中央平3-3①売却予定

特徴

「第二仙台北部中核工業団地」は、仙台北部中核テクノポリス開発区として位置づけられて整備された工業団地であり、仙台市の高度な都市機能を活用しながら先端技術産業の集積を目指しています。団地内には周辺環境との調和を図りながら工場立地に必要な各種のインフラが完備されており、また、東北縦貫自動車道大衡ICは団地直結となっています。

なお、上図の「松の平三丁目」については、令和7年4月の分譲開始に向けて造成を行っております。

第一仙台北部中核工業団地



第二仙台北部中核工業団地・生産関連インフラの御紹介

事業主体	宮城県土地開発公社		
形状等	第一期 - 第二期造成済み 区画オーダー：○ リース制度：○		
用地面積	開発総面積	分譲済み面積	分譲可能面積
	308.6ha	145.7ha	4.6ha
立地可能業種	製造業		
都市計画用途地域	市街化区域 工業専用地域		
優遇制度	●地方活力向上地域(地域再生法) ●企業立地促進奨励金、雇用促進奨励金対象区域(村独自)		
分譲価格	14,700円/㎡~15,210円/㎡		
建築規制	建ぺい率 60% 容積率 200% 緑地率・環境施設面積率 特例団地		

地質・地盤	●地質/第1種 ●N値/深度0~7mでN値50 ※数値は一部の区画から算出しています。詳細はお問い合わせください。
用水条件(使用可能量)	●工業用水4,050㎡/日 ●上水3,835㎡/日
排水条件	公共下水道に接続
電力	●一般高圧:引込済み 特別高圧:引込済み
ガス	中圧管を一部敷設 ※詳細はお問い合わせください。
その他の規制	大衡村との環境協定の締結が必要
交通・輸送	鉄道/JR 仙台駅 24km 40分 道路/東北縦貫自動車道 大衡IC 1km 3分 空港/仙台空港 48km 40分 港湾/仙台北港 30km 25分



所在地 黒川郡大衡村中央平・松の平地内

問い合わせ先 宮城県産業立地推進課
TEL 022-211-2733
E-mail:sanritu-ka@pref.miyagi.lg.jp

大衡村産業振興課
TEL 022-344-1575
E-mail:kigyou@village.ohira.miyagi.jp